



よこすか市議会だより

No.53

令和6年(2024年)
7月30日号

YOKOSUKA CITY COUNCIL

〒238-8550 横須賀市小川町11番地 ☎046(822)9394 [市議会議会事務局課]

横須賀市議会

検索

pd-ccs@city.yokosuka.kanagawa.jp

発行 横須賀市議会
編集 広報広聴会議

情勢に迅速に対応した補正予算等を審議・可決



市議会が行っている広報活動をテーマに、横須賀総合高校の生徒と広報広聴会を開催しました(3面に関連記事を掲載)



令和6年招集議会

5月14日に招集議会を開催し、副議長をはじめとする議会内役職者の選出、議会運営委員や各常任委員の選任等を行いました。(議長挨拶等を4面に掲載)

6月定例議会

6月7日から25日までの19日間の期間で、6月定例議会を開催しました。初日から2日間、10人の議員が一般質問を行い、市長・教育長等と論議を交わしました。(質問項目を3面に掲載)

今回の定例議会は、令和6年度横須賀市一般会計予算を約60億増額することとなる補正予算について審議しました。主な内容は、能登半島地震に関連した災害応急作業手当の新設、被災時の迅速な情報共有のためのシステム導入等です。加えてその他14件の議案について各常任委員会・分科会で審査を行い、本会議で討論の後、採決の結果、全ての議案を可決しました。

また、請願2件、陳情3件の審査を各常任委員会でを行いました。このほか教職員定数改善の推進及び教育予算の拡充を求める意見書等3件の意見書を国に提出しました。

また、最終日には追加議案として、県の補助金を活用した物価高騰対策に関連する補正予算等が提出され、所管の委員会で審査を行い、本会議で採決の結果、可決しました。

今回の定例議会では、能登半島地震の教訓を速やかに取り込んで補正予算に反映しました。今後とも横須賀市議会は情勢の変化に対応して迅速に必要な対策が取れるよう緊張感をもって取り組んでまいります。(審議結果を4面に掲載)

電子黒板の買入れについて審査

市立中学校において、生徒の関心・興味をさらに高める授業及びより生徒が参加しやすい授業を行うための学習環境を整えるため、大型提示装置(電子黒板)を購入することについての議案が提出されました。買入れ価格は171,036,800円で、全中学校の各普通教室用に1台、理科室などの特別教室用に各校1台、教育研究所に1台の計344台を導入することとしています。7月から8月に各校へ納品・設置、9月からの活用を予定しており、委員会では幅広い質疑がなされました。

主な質疑

問なぜ中学校での導入なのか。
答まずは1人1台端末末の活用が進んでいる中学校から導入したい。

問その後は小学校にも導入していくのか。
答中学校での活用を踏まえ、小学校にも展開していきたい。

問期待される効果は。
答授業改善が進むこと。特に学習指導要領で掲げられている「主体的・対話的で深い学び」の実現

のためのツールとして使いたい。
問電子黒板と1人1台端末を接続してクラス全体に共有することはできるのか。
答教員も生徒もすぐになくことができる。

問有効な使い方のアドバイスは考えているか。
答年内中に操作方法の研修を全教員に行う。さらに活用の好事例があれば教育委員会から紹介したい。



企業版ふるさと納税を活用したプロモーション事業について審査

昨年度寄附された企業版ふるさと納税を活用した、観光に関するプロモーション事業の実施における経費を計上するための、補正予算議案が提出されました。事業の概要は、①観光コンテンツとして高いポテンシャルを有する「よこすか野菜」等の地場産品について、中心市街地での販売環境を整備し、集客に寄与する商品展開やプロモーション活動を合わせて行うなどの集客プロモーション事業、②観光コンテンツ等の魅力を広くPRするために、旅番組等の地上波テレビ

主な質疑

問よこすか野菜は中心市街地のどこで販売するのか。
答主によこすかポトマケットで販売する。

問野外販売や試食コーナー等の販売方法の工夫も考えて、よこすか野菜の知名度が定着するようにプロモーションを進めて

いいただきたい。
答よこすか野菜自体が一つの観光コンテンツとなるようなプロモーションを行うことで、よこすか野菜の知名度や人気の向上につなげていきたい。

問今まで経済部が地場産品のPR等の取組を行ってきたが、文化スポーツ観光部として今回のように取り組むのか。
答財源となる企業版ふるさと納税の寄附の意向が、中心市街地における観光・集客や魅力向上に地場産品を活用することであるため、文化スポーツ観光部としてのノウハウや経験を活かし、経済部とも連携しながら事業内容が重複しないように役割分担をして取り組んでいきたい。

北消防署追浜出張所の移転・拡充事業について審査

本事業は老朽化が進んでいる追浜出張所と消防団第10分団詰所を、旧夏島町自転車保管所敷地に移転・統合し、消防体制の充実強化を図るため令和4年度から着手していましたが、当初は令和7年6月の移転完了を目指していましたが、想定以上の物価及び人件費の上昇を受け、抜本的に建築プラン等を見直す必要が生じました。これまでにス

主な質疑

女性隊員に対する環境整備がされるということ

大幅に増額した住宅の耐震補強工事助成事業について審査

新年度から拡充された木造住宅の耐震化が、能登半島地震を機に防災意識が高まった市民の関心を呼び、年頭から問合せが多数あります。新年度における当事業の申し込みが予算の上限を超えたため、速やかに事業を再開するための補正予算案が提出されました。市民の安全・安心のためにより多くの方に利用していただくために、本事業の在り方について、質疑を行いました。

主な質疑

能登半島地震の影響で多くの問合せがあったことだが、どのくらい件の数があったのか。
1月から5月末までに81件の問合せがあり、耐

だが、現状が改善されるのか。

これまで追浜出張所には女性隊員が配置されていなかった。新庁舎では、2名の女性隊員が同時に当直できるように整備している。

出張所部分の車庫にシッターが無い設計となっているが、子どもが消防車両の下に入るなどの危険性はないか。

職員がいれば車庫内に入って見学してもらう対応をしている。出勤の際には安全確認を徹底していく。

職員特殊勤務手当支給条例等中改正案について審査

令和6年元日に発生した能登半島地震を契機として、職員が本市の区域外の被災地において災害対応に係る応急作業に従事したときに支給する「災害応急作業手当」の規定を新たに設けるための、職員特殊勤務手当支給条例及び消防吏員特殊勤務手当支給条例の改正案が提出されました。改正概要は、異常な自然現象または大規模な事故に

主な質疑

令和6年3月定例議会の代表質問において提案

市から町内会への依頼事項等の調査結果について報告を聴取

町内会・自治会の担い手不足が深刻な問題となっている中、市から町内会・自治会への依頼事項や委員等推薦の状況などについて、市が全庁的な調査を実施しました。今回の調査結果をもとに、地域を支えるコミュニティ機能の維持・充実のため、町内会・自治会との対話を通じて負担軽減に取り組みとの報告を受ける。

主な質疑

各町内会・自治会の規模が異なるため、一律で進めることは難しいと思うが、今後のスケジュールはどのように考えているのか。

横須賀市連合町内会役員と地域支援部の若手職員によるワーキンググループを作っており、その中で意見交換を行い、ある程度の形を作りたい。

町内会
昨年度までは昭和56年以前の建築物を対象にしており、築40年を超える物件が多かった。そのため、高齢になった所有者の経済的負担が大きく、耐震化に踏み切れないことが理由と考える。

将来の水道システムの方向性及び「施設整備計画」の概要について

浄水場の統廃合などに取り組む「水道システム」の再構築を推進するため、5事業者(神奈川県、横浜市、川崎市、横須賀市、神奈川県内広域水道企業団)は、令和6年5月に締結した「水道システムの再構築」に基づき、「施設整備計画」を策定しました。この度、概要について報告があり、質疑を交わしました。

主な質疑

有収水量の減少や施設の老朽化など、水道事業を取り巻く環境が厳しくなり、財政的負担も増加することが予想される。企業団に名を連ね、施設整備計画を執行するにあたり、本市の費用負担と市民への影響について伺う。

全体の施設整備にかかる金額1,093億円のうち、本市の負担は5億円程度になると考えている。水道料金値上げ等、市民に負担を求める場面も考えられる。

有収水量の減少や施設の老朽化は全国的な問題であるが、この事業にか

かる交付金や国の補助は現状ない。国に対して補助制度の創設などを求める考えはあるか。
5事業者間の覚書にもあるとおり、国に対して財政支援を求めていくことを考えている。

横須賀市議会公式 X(旧 Twitter)は下の2次元コードから！



横須賀市議会の広報活動について 高校生と意見交換を実施

横須賀市議会では、市民との意見交換の場を設け、市民から政策提案をいただくため、「広報広聴会」を開催しています。この度、若い世代の方々から議会に対しての提案や、また疑問に感じていることなど率直な意見を伺い、議会活動に活かすため、さる4月23日に市立横須賀総合高等学校の生徒と、「横須賀市議会が行っている広報活動」をテーマに広報広聴会を開催しました。

当日は、横須賀市議会の概要や広報活動の説明を行った後、5つのグループに分かれ、よこすか市議会だよりや市議会公式X、また定例議会開催を案内するポスター等について意見交換をしました。主な意見として市議会だよりについては、「主に新聞折込で配布しているが新聞を取っている家庭が減少傾向であるため、市議会だよりを目にする機会を増やすべき」、「文字が多く読みづらい・見せ方に工夫が必要」、「SNSをもっとうまく活用したほうがいいのでは」等のご意見がありました。またポスターについては、「伝えたい内容を明確にすべき」、「傍聴者の来場を促す工夫をさらに行うべき」等のご意見がありました。生徒の皆さんからいただいたご意見を参考に、今後もよりよい広報活動に取り組んでまいります。



参加者全員との集合写真

「横須賀市がん克服条例」の 検証を行いました

がんの予防及び早期発見の推進等を含む総合的ながん対策を推進するため、平成30年度に議員提出条例として「横須賀市がん克服条例」が提案・可決されました。この条例が施行してから5年が経ち、民生常任委員会にて初めての検証を行いました。中学2年生のピロリ菌対策事業による胃がん対策が進むなど、条例制定の意義は大きかったと肯定的な評価があった一方、さらなる充実を求める意見があり、6月定例議会にて条例の運用に対する要望(*)を行いました。また、患者等への支援として、「小児がんの患者その他のがん患者が必要な教育及び適切な治療のいずれをも継続的かつ円滑に受けることができる環境の整備」を現行条例に加えることについて、パブリック・コメント手続を実施することが決定しました。

がんは日本人の死因のトップですが、今日まで予防や治療法について研究が進み、がんとの共生についても官民で様々な取組がなされています。今後も本市で適切ながん対策がなされるよう、本市議会として定期的な検証を行ってまいります。

(※)条例の運用に対する要望内容

- がん患者のウィッグ購入費助成事業や骨髄移植ドナー支援事業など、がん患者本人やドナー等に対する就労支援を行っていることは他市に先駆けた本市独自の取組であり、広く市民に周知することが必要であるため、今後このような取組を計画等に盛り込み、周知を図ること。
- 小児がん、AYA世代のがんの相談窓口である国立がん研究センター電話相談、神奈川県立こども医療センター小児がんセンター等の周知や、教育、就労等に関する課題について、関係機関と医療従事者が連携して取り組むだけでなく、市が主体的に取り組むことを新たな計画に盛り込むこと。

6月定例議会 一般質問

発言通告の全文はこちら→



よこすか 未来会議 小林優人	①地域コミュニティの今後の在り方について ②コミュニティコンダクターの成果と展望について ③待機児童ゼロという大前提に向けて ④放課後児童クラブと放課後子ども教室の在り方について
天白牧夫	①本市でのネイチャーポジティブ宣言発出の検討について ②都市計画の見直しと長期的なランドデザインについて ③CO ₂ 削減量に実績値をより多く取り入れることについて ④大矢部弾庫跡地に残る文化財及び生態系の保全について
自由民主党 高橋いずみ	①マイナンバーカードの所有メリット増加について ②同カード発行手続における郵便局への業務委託について ③動物保護ボランティア及び地域猫活動団体について ④動物愛護と管理に係る関係団体との連携・協働について
よこすか 未来会議 竹岡 力	①習字セットや彫刻刀など、学校備品として使用できる性質のものを市として購入し常備することについて ②学校徴収金を公会計化し、教職員の負担を軽減することについて
よこすか 未来会議 小幡沙央里	①投票率の向上と主権者教育の推進について ②こども施策の一層の推進について ③児童育成支援拠点の整備について ④共同親権に不安を抱える人に寄り添うことについて
日本共産党 井坂 直	①マイナンバーに係る市負担は年間数千万。制度の課題は ②国の定額減税は民間企業や自治体の事務負担が増す愚策 ③国のミスリードで急激な人口減少が進む。市は緩やかに ④国の政策は間違っている。地方自治法改定案の廃案を求めています
日本共産党 ふじそのあき	①横須賀市教育環境整備計画について ②公立高校入学選抜における追検査対象に月経による体調不良が加わったことの周知について
自由民主党 大貫次郎	①本市が主体となり防犯カメラの設置を行うことについて ②通学路の安全対策について ③教職員の多忙化解消と教育の質の向上について ④消防職員の働く環境の整備について
日本維新の会 安川健人	①ワンヘルス～全ての健康を一つに捉える考え方について ②アニマルウェルフェア～動物愛護と動物福祉について ③人・社会・環境に配慮したエシカル消費について
日本共産党 大村洋子	①生活保護申請は昼休み時間窓口を開け同席支援も可能に ②原子力空母交代を「広報よこすか」で市民全体に周知を ③全国的に深刻なPFAS汚染。在日米軍へ原因究明を ④火力発電所「市民開放エリア」の災害避難を安全確実に

- がん患者の自殺リスクを適切に評価し対応するための医療従事者への研修を充実させること、また、他のサバイバーシップ支援の情報発信と連動させながら、こころの健康に関する相談窓口等の周知を強化することを新たな計画に盛り込むこと。
- ヒトパピローマウイルス(HPV)は、性経験のある男性も感染し、パートナーが変わらなくても互いに感染させ合う可能性があるなど、女性に限らないものであることを新たな計画に盛り込むこと。
- HPVワクチン定期接種の積極的勧奨が再開されたことを踏まえ、新たな計画策定において、同ワクチンに関連する記載を全面的に改訂すること。その際、これまで研究が重ねられ、疼痛との因果関係を証明するものはないことを丁寧に説明し、ワクチンへの不必要な不安の払拭に努め、接種回数増加を目指す姿勢を明確にすること。



民生常任委員会での模様

令和6年招集議会

招集議会では、議会内役職者の選出と議会運営委員や各常任委員の選任を行いました。

議長挨拶

横須賀市議会は、開かれた議会を目指し、様々な議会改革に取り組んでいます。若い世代にも関心を持っていただくよう、4月には横須賀総合高校の生徒の皆さんと「横須賀市議会の広報活動」をテーマに、広報広聴会を開きました。生徒さんから出た意見を参考に情報発信の充実を図っていきたいと考えています。また、二元代表制の一翼を担う立場として、議会の権能を発揮し、常に市民目線で質の高い議会運営を目指してまいりますので、皆様、是非議会へ傍聴にいらしてください。

議長
大野忠之

新副議長挨拶

この度、第99代副議長に就任いたしました伊関功滋です。二度目の就任になりますが、大野議長を支え、横須賀市議会の発展に尽力してまいります。現在、横須賀市においては、少子高齢化の人口減少問題が大きな課題であり、行政と議会の果たす役割は大変重要になっています。横須賀市議会が一致団結を図りながら、この難局に向かってまいりたいと思います。大野議長が進める議会改革とともに推進してまいります。

副議長
伊関功滋

その他の議会内役職者

- 監査委員 関沢敏行(留任)、高橋英昭(留任)
- 神奈川県内広域水道企業団議会議員 西郷宗範
- 神奈川県後期高齢者医療広域連合議会議員 田辺昭人

議会運営委員会

- 委員長 南まさみ
 - 副委員長 加藤ゆうすけ
- 青木秀介、山本けんじゅ、高橋いずみ、泉谷 翔、工藤昭四郎、竹岡 力、石山 満、二見英一

令和6年招集議会・6月定例議会 審議結果

○=賛成、×=反対、- =欠席

賛否が分かれた議案	会派					無会派	
	自由民主党	未来会議	よこすか	公明党	日本共産党	日本維新の会	天白牧夫
	14人	10人	7人	3人	2人		
令和6年度横須賀市一般会計補正予算(第2号)	○	○	○	×	○	○	-
船越保育園移管法人選考委員会条例制定について	○	○	○	×	○	○	-
(仮称)大矢部弾庫跡地整備運営事業者選考委員会条例制定について	○	○	○	×	○	○	-
公立保育園移管法人選考委員会条例中改正について	○	○	○	×	○	○	-
放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例中改正について	○	○	○	×	○	○	-

※その他議案14件については、全会一致で可決、同意しました。詳細は市議会ホームページにも掲載しておりますので、ご覧ください。

※6月定例議会の議案採決時、よこすか未来会議の内、長谷川昇議員は欠席しました。

※議長は、議事を取り仕切る立場から、採決には加わりません。

請願・陳情

	件名	結果
請願	日本政府に核兵器禁止条約の署名及び批准を求める意見書の提出について	不採択
	教職員定数改善の推進及び教育予算の拡充を求める意見書の提出について	採択 (意見書案提出)
陳情	米軍基地に対して毎朝の国歌放送の中止を求めることについて	審査終了
	池上コミュニティセンター内への麻雀卓等私物の保管場所の設置について	審査終了
	田浦・長浦小学校統合における安全・安心で実現可能な通学方法について	趣旨了承

「審査終了」とは、委員の意見が一致しないなど委員会としての結論が出せずに審査を終えた場合を言います。

意見書

件名	結果
教職員定数改善の推進及び教育予算の拡充を求める意見書の提出について	可決 (全会一致)
地方財政の充実・強化を求める意見書の提出について	可決 (全会一致)
水道システムの再構築に係る財政支援制度の創設を求める意見書の提出について	可決 (賛成多数)

編集後記

今号より、令和6年度広報広聴会議新メンバーにより市議会だよりをお送りしています。皆様にとって市議会を身近に感じていただけるよう、メンバーで努力を重ねていきたいと思ひます。引き続きご愛読をよろしくお願いいたします。



編集：広報広聴会議(◎=委員長、○=副委員長)
◎松岡和行/○加藤ゆうすけ/池田徳重/
高橋いずみ/大貫次郎/葉山なおし/
堀りょういち/川本 伸/土田弘之宣/
ふじそのあき/天白牧夫

会派所属議員名 令和6年6月25日現在

会派	議員名
自由民主党	加藤眞道、田辺昭人、西郷宗範、高橋いずみ
	南まさみ、松岡和行、山本けんじゅ、泉谷 翔
	青木哲正、大野忠之(議長)、大貫次郎
	青木秀介、渡辺光一、池田徳重
よこすか未来会議	高橋英昭、工藤昭四郎、葉山なおし
	加藤ゆうすけ、小林優人、堀りょういち
公明党	伊関功滋、竹岡 力
	小幡沙央里、長谷川昇
日本共産党	土田弘之宣、川本 伸
	石山 満、菅原恵美子
日本維新の会	大村洋子、井坂 直
	ふじそのあき
安川健人	ひろなか信太郎

令和6年9月定例議会の予定

開催日	会議名	開催日	会議名
8月28日(水)	議会運営委員会	9月13日(金)	議会運営委員会
8月29日(木)	本会議、 予算決算常任委員会(本会議終了後)	9月17日(火)	本会議、 予算決算常任委員会(本会議終了後)
9月3日(火)	民生常任委員会(予算決算分科会) 都市整備常任委員会(予算決算分科会)	9月20日(金)	予算決算分科会(民生、都市整備)
9月5日(木)	総務常任委員会(予算決算分科会) 環境教育常任委員会(予算決算分科会)	9月24日(火)	予算決算分科会(総務、環境教育)
9月9日(月)	議会基本条例検証特別委員会 地域防災計画検証特別委員会	9月25日(水)	予算決算分科会(民生、都市整備)
9月11日(水)	予算決算理事会、 予算決算常任委員会(11時)	9月26日(木)	予算決算分科会(総務、環境教育)
		10月2日(水)	予算決算理事会、 予算決算常任委員会(11時)
		10月4日(金)	議会運営委員会、本会議(14時)

8月30日(金)、9月4日(水)・6日(金)・10日(火)・12日(木)・18日(水)・27日(金)・30日(月)、10月3日(木)は予備日です。インターネットで中継もご覧になれます。(本会議は手話通訳も同時に行っています) 時間の記載がないものは10時開会。開会日時は変更される場合があります。傍聴のご案内など最新の状況は市議会HPか議事課でご確認ください。